



歌謡ショー・仮装盆踊りで夏を満喫

嘉瀬商業会(会長=斉藤昌男)が主催する恒例の嘉瀬奴まつり歌謡ショーと仮装盆踊り大会が8月19・20日、嘉瀬コミュニティ消防センター駐車場で行われました。

歌謡ショーには町民25人が出場し自慢の歌を披露。仮装盆踊り大会へは団体10組と個人30名が集まり踊りの輪を作っていました。両日とも天候に恵まれ約300名の観衆が集まり、短い夏の一時を楽しんでいました。

稲の生育状況視察

低温気象の影響で水稻の出穂が遅れ不稔が懸念されることから8月20日、鳴海町長と角田助役が金木地域農業改良普及センターの大寺所長らとともに蒔田・嘉瀬地区の生育観測田を視察しました。

視察時には出穂期が例年より5日くらい遅れていることから天候の回復を期待したが、その後も低温が続き県の調査で不稔割合が30%前後に達しており、9月8日に金木町農作物冷害対策本部が設置され状況の把握と生産指導の徹底が行われます。



町のためにと20万円寄付

8月22日、沖縄市の上原清善さんが当町を訪れ町のために役立ててくださいと20万円を寄付しました。

上原さんは昨年町内小中学校にとサトウキビを寄贈しており、2回目の善意に対して町が感謝状を贈りました。

昭和37年から全国の市町村に寄付活動を行っている上原さんは、今回の感謝状で4959枚目。

町ではこの寄付金を教育振興に活用します。

親子で陶芸を体験

親子陶芸教室が8月30日、中央公民館で開催され18家族45人が参加し陶芸を体験しました。

参加者たちは、公民館の陶芸教室会員から「ひもづくり」や「タタラづくり」の方法の指導を受けたあと、親子で協力しながら土をこねて大小の器や自分の手形を入れた皿など思い思いの作品づくりに取り組みました。

出来上がった作品は文化祭に展示される予定です。



少年柔道の全国大会で団体優勝

8月3日に日本武道館で行われた柔道の全日本少年武道錬成大会高学年の部で喜良市小6年の西村真司くんが所属する五所川原柔道スポーツ少年団Aが優勝を果たしました。

9月1日、優勝旗と賞状を携えて小田川修三校長とともに鳴海町長を訪れた西村くんは「決勝では代表戦となり自分が出て、いっぱい技がでた。優勝した時はガッツポーズがでた。これからはオリンピック選手を目指してがんばります」と話していました。

芦野公園さくらの樹勢回復

9月1日、芦野公園内の特に衰弱が目立つさくら並木右側にあるさくら10本の樹勢回復するための治療作業が行われました。

樹木医の斎藤嘉次雄氏の指導により、早期回復のために根の周囲を掘り起こし土壌改良材など約2トンを投入。これにより発根が促進され約3年後には今の3倍の葉が生える見込みです。

この他、テングス病に侵されているさくらの整姿、剪定が行われます。



まちならびわたり

職場体験学習で消防士



金木中学校（校長＝大崎哲雄）の体験学習が9月2～3日の2日間行われ、2年の工藤淳くん、斉藤裕哉くん、工藤和樹くん、松村隆幸くんの4人が金木消防署で消防士を体験しました。

4人は消防職員の指導で、礼式やロープ結索等取扱い訓練、受付・通信勤務など消防士の業務を行いました。

ポンプ車の放水体験を終えた工藤淳くんは「少し重たかった。火事になった時いつもこのようにしているのかと感心した」と話していました。

町の祭り団体が結集

9月5日、商工会館1階ホールにおいて町内の祭り団体が一つとなり年間を通じて地域活性化活動に寄与するために、鳴海町長と三潟議長を立会人として「金木町お祭り協定」を結びました。

参画団体は、金木町商工会、金木あすなろ商店会、太宰通り商店街、ラブリー金木、津軽地吹雪会、花の28かなぎ応援団、金木町活性化推進委員会の7団体。「『かなぎの四季』をテーマに金木町を祭りイベントで彩る」を基本コンセプトに運営ノウハウ・人材派遣・舞台会場設置機材などイベントに関わるすべての協力を行います。

合同企画第一弾は10月12日開催の「仁太坊まつり」。



金木町お祭り協定調印式

内真部線を清掃奉仕



環境美化等をより一層推進するためにボランティアによる清掃奉仕クリーンデイが9月8日、屏風山内真部線駐車帯を中心に行われました。

役場玄関前に集まった参加者へ鳴海町長は「今後もごみのないきれいな町づくりにご協力ください」とあいさつ。

9月24日から10月1日までの「環境衛生週間」に先がけて行われたこの日、参加した鳴海町長、角田助役、木村収入役、木下教育長の四役と三潟議長、伊藤議員、桑田議員、秋元議員に喜良市の伊藤柁雄さんに鎌田武さん、嘉瀬の中村政徳さん、金木の大槻利子さんら12名はゴミ袋を手に駐車帯付近に散乱しているタバコの吸殻・空き缶・ペットボトル・廃タイヤなど約270kgを回収しました。

クリーンデイはその後10月と11月の2回を予定しており、参加した大槻さんは「すごくいいことですね。町の美化のためにも次回も参加します」と話していました。

津軽弁の笑い話⑧

『私の名前』

秋の収穫も終り、アンチョヨのツマが、出稼ぎに行くためG市の職業安定所へ説明を聞きに来た。

係員

「旦那さんの名前は」

ツマ

「雲雀野アンチョヨです」

係員

「奥さんの名前は」

ツマ

「雲雀野ツマです」

係員

「奥さんは、みんな妻ですけど、奥さんの名前です」

ツマ

「シタハデ、ツマ、ダッテ」

係員

「妻はわかりました、あなたの本当の名前聞いています」

ツマ

「ワダシは、アンチョヨどこのツマダネ、ホガに、ナマへこ、ネエー」
 どんと机を叩いて席を立った。

（森 平）

「金木のかたりべ」より

お便り
コーナー

東京ふるさと金木会

Vol.14

喜良市出身で相模原市に在住し、本会の理事を務めている
岡田陸子さんのお便りを紹介します。

金木町のみなさんお元気ですか。

昭和43年3月、ふるさとを離れ神奈川県に在住して早いもので33年が過ぎました。

この間、多くの方々と接し多くの友人を得ることができました。ふるさとから遠く離れても“住めば都”とは良くいったもので、新たな希望がふくらむものであり、こんな時心の支えとなるものは家族の絆です。

関東地区には、喜良市中学校昭和39年度卒業生108名のうち同窓生約20名が生活しています。東京または横浜で行う年1回のミニ同窓会には、ほとんどが集まるという団結の強いクラスです。この時ばかりは、互いに15歳当時の中学生に戻り思い出話に花が咲きます。

最近はお盆休みにもなかなか帰ることができませんが、金木町が観光開発に力を入れ、テレビ、新聞等に紹介されていることは本当に嬉しいものです。

さて、私は今年の春から「ふるさと金木会」に入会しました。「ふるさと金木会」は関東地区に居住する金木町出身者による、会員数約300名の交流の集いです。平成6年、町役場の支援をいただき、更なる充実と発展を図って発足しました。

久しぶりに再会した友人、知人がふるさとの言葉でお互いの無事と健康を喜び思い出を語り合う。そして、同郷の固い絆と意思を確認し、明日への勇気と心構えが生まれてくるのを心から感ずる。それが「ふるさと金木会」です。

歳を加える毎にふるさとが懐かしくなるのは何故でしょうか。故郷の山河ほど懐かしいものはありません。ふるさと金木町には、語感とともに別格の親しみが大きな喜びとなって湧いてきます。そして明日へのパワーを与えてくれます。

ふるさとは本当にありがたいものです。たとえ身は遠く離れていても、ふるさと金木町の発展を願ってやみません。



同窓会にて(前列左から3人目:岡田さん)

【東京ふるさと金木会事務局】

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-3-22 アドニス天野2F

加藤税理士事務所内

TEL 03-3942-8825・FAX 03-3942-9171

国民年金情報

国民年金保険料は忘れずに納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

国民年金は、安定した老後生活をおくるために欠くことができないものです。未納(保険料を納めない)のままにしておくと六十五歳で支給される老齢基礎年金だけでなく、けがや病気で障害が残ったときの障害基礎年金や妻・子を残して亡くなった時の遺族基礎年金など、人生さまざまなる出来事に備える各種の年金が受けられなくなることがありますのでご注意ください。

万が一、納め忘れた場合でも二年以内であれば溯って納めることができますので、ご自分のこれからのためにも、国民年金保険料は毎月忘れずにおさめましょう。

老齢基礎年金の繰上げ請求は慎重に

将来受け取る老齢記念金は六十五歳からの受け取りが原則となっておりますが、もう少し早く受け取りたいという場合は六十歳から六十五歳未満の希望する時から繰上げて受け取ることができます。

しかし、老齢基礎年金を繰上げて受け取った場合、年金を早くもらえるメリットはあるのですが、反面、六十五歳から受け取る場合と比べて、不利な点もあります。

まず、早く受け取るわけですから、その分年金が減額され、その額は生涯変わらないという点です。また、一度繰上げ請求をしてしまうとその後取り消すことができなくなりますのでご注意ください。その他、繰上げ支給を受け始めてからは、事故や病気で障害者になった時の障害基礎年金や、万が一、夫が亡くなった時の寡婦年金が受けられなくなります。

「年金を早くもらいたい」と思われている方は、これからのことも良く考えなければなりません。

老齢基礎年金の繰上げ請求については、詳しくはお近くの社会保険事務所へお問い合わせください。

食物アレルギー

小児科
北原 澄子

表1 食物アレルギーの関与する疾患

1. 大部分の症例に関与
アトピー性皮膚炎、アレルギー性胃腸炎
2. 相当数の症例に関与
乳幼児喘息、蕁麻疹、血管性腫瘍
3. ごく一部の症例に関与
幽門狭窄症、夜尿症、血尿、ネフローゼ症候群、アレルギー性紫斑病、片頭痛、反復性クループ、気管支喘息、アレルギー性鼻炎及び結膜炎、アナフィラキシー

※多くは即時型

食物アレルギーとは、食物を摂取することにより免疫・アレルギー的な基所機序を基本に起こる生体に望ましくない反応と定義される。食物アレルギーの関与する疾患を表1. に示した。

1 診断

食物摂取後に症状が出現す

食物アレルギーの症状は、発症時間経過により即時型・遅発型がある。即時型は食物摂取後の数分から二時間以内に出現する反応であり、最も重篤な反応はショック症状であり、それ以外では皮膚症状（蕁麻疹・血管運動神経腫瘍・アトピー性皮膚炎の悪化）、呼吸器症状（咳、呼吸困難・喘息発作・アレルギー性鼻炎）、消化器症状（口唇の腫瘍・咽頭・喉頭の痒みおよび刺激感・悪心・嘔吐・腰痛・下痢）等がよく観察される。

食物アレルギーの起因食品は、その国の食習慣の影響を受けることが指摘されており、乳幼児の重症例は卵・牛乳・乳製品・小麦が多く、学童期以降では、甲殻類（エビ・カニ・イカなど）・そば粉・小麦・フルーツ（キウイなど）が多くなる。肉類は低率であり、豆類に中でもナッツ（ピーナッツ）類は、欧米で最も危険性が高い食品である。

2 治療

食物除去療法と薬物療法などがある。

① 食物除去療法

原因となった食品を摂取しないようにするわけであるが、極端な除去療法を行い栄養失調に陥っては困るので、代替食品を利用することになる。ミルクアレルギーに対する治療用ミルク、米アレルギーに対する低アレルギー米、また大豆アレルギーに対して無大豆の調味料等である。乳児期発病では耐性による自然治療が一、二年以降みられることが多いが、幼児以降で発

② 薬物療法

病するナッツ類、甲殻類、ソバは経年的な寛解が得られない食物アレルギーであり、長期の除去が必要である。

食物が常に体内に侵入してアレルギー反応を起す条件下は、予め抗アレルギー薬を内服することにより反応を予防する。この場合大量の食物摂取では完全に症状の出現を抑制することは困難である。

③ 学校と食物アレルギー

アレルギー反応の結果として皮膚の痒み等が著明な場合には、抗ヒスタミン薬を内服することもある。また外用薬として軟膏等が使用される。

食物摂取後すぐに蕁麻疹が出現したり、呼吸困難など重症と思われる症状が認められる場合はすぐに病院を受診することが必要である。

家族が食物アレルギーに関して正確に学校へ連絡していないと、子どもは他児と異なる行動を嫌がり無理に該当食物を摂取してトラブルを起こすことがある。医師・家族・学校間の連絡を密にて除去食

4 食物アレルギーの特殊タイプ

の種類・程度について必ず医師の指示が必要である。

食物成分を用いた薬剤によりアレルギー反応を起こす場合がある。例えば卵アレルギーの児への塩化リゾチーム製剤、牛乳アレルギーの児へのタンニン酸アルブミン製剤の内服による蕁麻疹からショック症状まで引き起こすことが知られている。またゼラチン含有のワクチン摂取後の即時型反応の報告を多い。ゼリーやグミキャンデー等のゼラチン含有食品に対するアレルギー反応が見られた場合は要注意である。

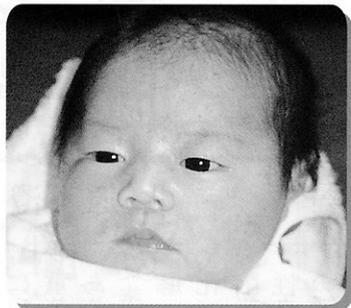
5 まとめ

一般には二才以下に圧倒的に多く、以後次第に耐性を獲得して該当食物の摂取が可能となっていく場合が多いが、幼児以降で発病する場合は耐性獲得の困難な場合が多く長期の除去が必要である。

いずれにしても、診断が大事故なので病院にての検査が絶対必要である。

はじめまして

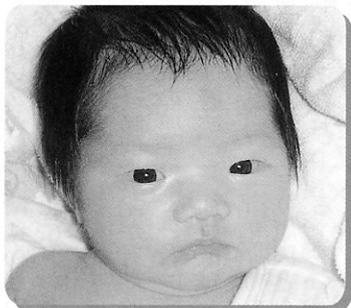
濱田 ^{さきね} 紗生音 ちゃん(8月11日生)



紗生音のこと大好き!

(兄 啓佑より)

中村 ^{もも} 桃 ちゃん(8月18日生)



ママみたいなキレイな人になってください

(父 幸雄より)

齊藤 ^{けい} 慧 くん(8月19日生)



とにかく、元気に育ってください

(両親 和・和子より)

戸籍の窓 8月届出分

おめでとう

今 千 夏 (二三夫) 喜良市
 川 口 海 翔 (尋 永) 蒔 田
 浜 田 紗 生 音 (一 博) 嘉 瀬
 齊 藤 慧 (和) 金 木
 泉 谷 菜 々 (裕 幸) 川 倉
 中 村 桃 (幸 雄) 金 木

おしあわせに

(福 士 義 久 (義 美) 木 造 町
 藤 本 美 紀 子 (勇) 喜 良 市
 (其 田 昌 桂 (和 仁) 川 倉
 川 崎 有 香 (俊 信) 東 北 町

おくやみ

成 田 勇 治 (54 才) 金 木
 三 潟 久 子 (44 才) 金 木
 田 中 マ ツ エ (85 才) 川 倉
 木 下 輝 雄 (64 才) 金 木
 中 村 清 勝 (74 才) 大 東 ケ 丘
 中 谷 ツ ル (93 才) 川 倉
 金 本 未 順 (76 才) 金 木

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
 掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

人口と世帯

	8月末現在	前年同月比
男	5,566人	△ 50人
女	6,208人	△ 28人
計	11,774人	△ 78人
世帯数	4,087	29

伝言板

◎統計調査がはじまります
 十月一日現在の住宅・土地統計調査が行われます。調査をお願いするお宅には、九月下旬に調査員がお伺いします。ご理解とご協力をお願いします。
 この調査についてご質問などがありましたら、企画観光課までお問い合わせください。
 このコーナーを利用したい方は企画観光課まで